

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 岡山県笠岡市

本事業の担当部局名 笠岡市

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進						
個別事業名	井笠圏域振興協議会結婚推進事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	平成22年度
総事業費(A)(円)	594,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	594,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	594,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	594,000	0	0	0		594,000
	対象経費支出予定額	594,000	0	0	0		594,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 笠岡市では、就学前教育・保育施設の再編整備と放課後児童クラブの受入体制確保により、仕事と家庭の両立を支援し、待機児童ゼロを維持しています。妊婦面接や赤ちゃん訪問、乳幼児健診などで妊娠前から切れ目のない支援を実施し、子ども家庭センターが専門職による相談体制を整備。地域子育て支援拠点を中心に地域と子育て家庭の関係づくりを構築し、ファミリーサポートセンターや給付金・医療費助成で経済的負担を軽減。子育て支援コンシェルジュが各家庭に最適なサービスを案内し、地域全体で子どもと親を見守る体制を強化します。</p> <p><本個別事業の位置付け> 井笠圏域3市2町(笠岡市・井原市・浅口市・里庄町・矢掛町)では、出会いの機会不足や経済的要因などにより結婚を躊躇する傾向があり、結婚に向けた将来展望を持ちにくい状況が生じている。この課題を踏まえ、井笠圏域3市2町が合同で、婚活イベントやセミナーを実施し、出会いの場を創出するとともに、実生活に役立つスキルや結婚への意識向上につながる学びを提供する。併せて、出会い後も結婚に向けた継続的な行動ができるよう必要に応じた支援を行い、婚姻件数・定住人口の増加を図り、少子化対策に質する結婚推進を目指す。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	婚活イベント	結婚を希望する35歳までの独身者を対象に、出会いの機会の創出及び今後の交際への発展につながるプログラムの企画・運営を行う。 併せて、井笠圏域の地域資源や季節感を活かした要素を取り入れ、参加者同士が協力して取り組む体験型プログラム等を企画することにより、参加者が充実した時間を過ごし、交際へと発展することが期待できるテーマ及び内容とする。 また、イベント終了後においては、カップル成立者及び希望者に対して必要なサポートを提供し、結婚に向けた継続的な行動を後押しできるようにする。 実施にあたっては、井笠圏域3市2町で費用を分担するほか、参加者募集や案内、周知等を共同で行う。 ※企画・運営についてはプロポーザル方式で委託業者を決定予定 【イベント概要(予定)】 ・募集者数(定員):男女各20人以上で同数 ・会場:井笠圏域内 ・開催時期、回数:令和8年12月までに1回				
	2	スキルアップセミナー	35歳までの結婚を考えている若者や異性との出会いを希望しているが行動を起こせていない人等を対象に、コミュニケーション力やマナー、身だしなみなど、実生活で役立つスキルを高めるようなプログラムの企画・運営を行う。 実施にあたっては、井笠圏域3市2町で費用を分担するほか、参加者募集や案内、周知等を共同で行う。 ※企画・運営についてはプロポーザル方式で委託業者を決定予定 【セミナー概要(予定)】 ・実施形態:参加対象者や実施内容によって、性別や年齢別に分けて実施 ・会場:井笠圏域内 ・開催時期、回数:婚活イベント開催時期と被らないように1回				
3		【協議会等の設置について】 3市2町(笠岡市、井原市、浅口市、里庄町、矢掛町)で構成される、「井笠圏域振興協議会」の結婚推進事業部会において、当事業の実施方法の検討や、各地域における課題の共有等を定期的実施する。					

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>
 ・女性を含めた参加者の確保が課題となっている。このため体験型イベントの実施、事前セミナーの充実など、参加者の興味に沿った内容や広報戦略を検討し、安心して参加しやすい環境づくりに取り組む。
 ・参加者の年齢層が広すぎると価値観や結婚観の違いからマッチングが進みにくいことが課題となっている。年齢に合わせたイベント、セミナーを設定することで、参加者のニーズに応じた内容を実現し、満足度の向上と参加者確保の両立を図る。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚姻届出数		件	580(令和11年度)	578(令和6年度)
	出生数		人	150(令和11年度)	126(令和6年度)
	社会動態増減数		人	△80(令和11年度)	△110(令和6年度)
	合計特殊出生率			1.1(令和11年度)	1.28(令和5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.28(令和5年度)	
	婚姻件数		件	110(令和5年度)	
	婚姻率			2.5(令和5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	婚活イベントへの井笠圏域内参加者数	人	29(R8年度)	17(R7年度)
	②	スキルアップセミナーへの井笠圏域内参加者数	人	30(R8年度)	---
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90(R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70(R8年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	60(R8年度)	---
	④	マッチング成立数	組	7(令和8年度)	5(令和7年度)
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					